

「実践ウェブスクレイピング」コースのご案内

現在、ウェブではリアルタイムのものも含めて多様なデータを入手することができます。

株式やFXの自動売買プラットフォームが提供する情報の制約を超えて、別のデータソースから取得したデータをトレードに活用すれば、戦略の幅が大きく広がると思いませんか？

本トレーニングコースでは、ウェブから情報を取り込んでエッジのあるトレード戦略を構築するために必要な幅広い知識を、演習を通じて短期間で身に付けることができます。

コースの特長

- コース名の通り、実践的なスキルを育成するために、参加者が実際に手を動かす演習を豊富に盛り込んだカリキュラムで進めていきます。
- 前提知識をあまり多く要求せず、ウェブスクレイピングを行うための幅広いトピックを十分カバーして解説します。
- 演習では、実開発時の作業効率を上げるために、無料／有料を問わず様々なソフトウェアを駆使し、それらの使い方を学んでいきます。
- 経済指標などのトレード関連の情報を取得できるログイン不要のサイトはもちろん、最終的にはログインが必要なサイトのスクレイピングまで習得します。
- 各種トレードクライアントの解析を行うための基礎的に知識が身につきます。
- 全体的にFX系のサイトを演習の題材にしていますが、株式の自動売買／発注にも応用できる技術と方法論を解説します。
- コース終了後もソフトゲートが運営するフォーラムで情報交換や質問をできる体制を整えています。

コースの概要

日程	2015 年 6 月 8, 9 日の二日間 10:00~17:00
価格	198,000 円 (税別)
開催場所	東京都品川区 (JR 目黒駅徒歩 1 分)
定員	10 名 ^{*2}

コース内容

一日目	二日目
HTTP の基礎	JavaScript
- セッション/クッキー/フォーム	- jQuery
トラフィックの分析	プッシュ型のデータ配信
正規表現	運用上の注意点
DOM	リッチクライアントの解析入門
ログイン処理	- Flash, Java, Microsoft .NET

演習時には、弊社が用意する Amazon EC2 インスタンスにリモートデスクトップで接続して、全員同じ環境で作業を行っていただきます。

当日説明する順番や単元の区切りは、必ずしも上の表の通りではありません。

また、当日までに、カリキュラムの改良に伴って内容が若干変更されることもありますので、何卒ご了承ください。

お持ちいただくもの

セミナー会場に備え付けのノート PC を利用しますので、特に必要なものはありません。

前提となる知識

- Windows アプリケーションの操作と HTML の構造／タグの基本的な理解
- FX や株式などトレードに関する基本的な知識
- スクリプト言語／プログラミング言語を使用した経験

演習ではケースバイケースで Python と C# を利用しますので、Python や C/C++/C# の知識があると理想的ですが、当コースを受講する限りにおいては、さほどプログラミング経験を要しません。

ただし、当コースで学んだことを応用して、情報取得や発注を行うプログラムを開発する際には、何らかの言語でプログラミングを行う必要がございます。

お申し込みとお問い合わせ

本コースに参加を希望される方は、「実践スクレイピング」コースに参加を希望する旨と、お名前／メールアドレスをご記入の上、[弊社お問い合わせフォーム](#)から 5月22日までにご連絡をお願いいたします。折り返し、お支払いやキャンセルポリシーについてご案内します。

ご不明な点などについても、[お問い合わせフォーム](#)からお気軽にお問い合わせください。

また、ご要望が多ければ将来的に東京以外での開催も検討いたします。